ーズあれから2年)

樹々が実を結ぶ惜春の頃、木と共

ると、新築当時と変わらず心地よい木 に暮らすS様を訪ねました。玄関に入

す。」と微笑むS様。そして、出迎えて 婦でしたが娘さんが生まれ、3人家族 くださったS様ご家族。新築時はご夫 わっと木の香りがして癒されていま 木のいい香り。」玄関に入ると真っ先 の香りがふわっと香ります。「わっ! 洗面脱衣室や収納も全て板張りなの 張りしたウォークインクローゼット、 婦に招かれるようにリビングに入っ でも出先で着替えを取り出した時、ふ いると慣れてしまって気づきません。 に感じた心地よさを伝えると、「家に に。可愛らしい笑顔と幸せそうなご夫 S様邸は兵庫県産杉材で全面を板

思い出がぎゅっと詰まった場所なん

だとか。「小さな空間に好きなものと を加えて大満足の仕上りになったん

仲間

あ

りますが

わず困っていた時、大工がサッと手

した紙巻器を据えたがイメージと合 入りは、なんとトイレ。ご自身で準備 に入る度、嬉しいそう。奥様のお気に

ります。

確

11

案に共感。荒々しい木目が好みで、目

あるヤクイタ(屋久島地杉)張りの提

スクコー

ナ

の壁

は、 故郷

の木でも

です。」とあふれる笑顔。作り手冥利

につきる感想を頂きました。庭では

木のすまい仕様の家 心が満ち る好きが詰まった木の家

が活けられた一輪挿しもあり、ウチ

ソト心地よく暮らされていると感じ

から目に入る。そして剪定した枝葉 ら、見違えるようになった庭が室内 野菜も取れるようになり、新築時

が

ました。

ッキリ目が覚める。食事の味がしっ

自然と早く眠るようになり、朝ス

ていきます



. 部

らも共に歩む木の家も満足して ように見えた一日でした。

がら心地よく暮らしていく。これか かりわかる。自分たちが手を掛けな

ŋ

我

木は腐りやすい?

木の家

ひょうご木のすまい協議会

vol. 95

May June 2023

この条件のうち一つでも欠ければ木 宅に木を使う際は、適材適所を見極 でも使用するスギやヒノキは抗菌性 腐りにくいことが分かっています。 うな機能を失った死んだ細胞のため に対し、中心に近い心材部ではそのよ 腐朽菌が繁殖しやすい環境であるの 分) は水や栄養を運ぶ器官であるため 全て整わなければなりません。逆に めには水、空気、温度の3つの条件が ることで起こります。しかし、そのた にくい木に分類されています 分を多く含んでおり、そのため腐 腐ることはないのです。 このように木の腐りやすさは種 さらに木の種類によっても違いが また1本の木でも外周部 の腐朽菌が木の中に入り分解す によって違いがあるため、住 々の身近にあって木造住宅 、木が腐るのはきのこの 辺

ひょうご木のすまい協議会 三渡 圭介

話すご主人。例えば、お気に入り がどれも良かったから印象深い。」と 想像できないことを大工さんや現場

皆さんが提案してくれた。それ

ひょうご

木のすまい協議会

正会員 宮下

でしょう。

た使い分け

が必要であると言える

株式会社

[設計・施工]

や庭の植栽に参加し、職人と共に家

S様は工事中もウッドデッキ塗装

づくりを楽しまれました。「素人では

囲まれる喜びがあふれるように伝わ 暮らしの道具を作り、好きなものに

ってきました。

時、幸せで満たされるのを感じます。」 リビングでハンドメイドをしている な暖簾が。「ペレットストーブのある んな収納や小窓には、お手製の素敵 で一層香りをまとうのでしょう。そ

と奥様。丹念に造られた空間で、自ら

のですか?」と聞かれることがあ 木造で家を建てていますと「腐らな かに腐った木を見かけることは 兵庫県産木材のブランド化や利用促進を目指して活動する、県内の工務店や設計事務所、木材事業者らで 構成する「ひょうご木のすまい協議会」は昨年9月24日、県産材の特性を生かした住宅や店舗などの建築に より、気候風土に根差した景観や町並みの形成に取り組む事業者(設計・施工)を表彰する「第3回地域材利

地域材利活用

建築デザイン コンテスト in 兵庫

/ひょうご木づかい王国学校 /兵庫県・兵庫県木材業協同組合連合会・神戸新聞社

総エントリーは16作品。審査対象は、2022年6月末までに竣工し、地域産木材を使用し、木造または木質化を施した新築または改修(リフォーム・リノベーション)した建築物で、兵庫県内に建っている実物件が対象。木の良さを活かすための工夫や知恵が盛り込まれているといった項目について、Ms建築設計事務所の三澤文子 氏、神家昭雄建築研究室の神家昭雄氏、WIZ/WIZ ARCHITECTSの吉井歳晴氏、株式会社スウィングの小泉宙生氏と金山大氏の5人が審査を行い、最終審査まで残っ た作品の中から上位賞を決定。また上位以外にも奨励賞2作品、審査員賞4作品、ひょうご木の匠賞1作品、アンバサダー賞1作品も合わせて選出しました。



最優秀賞 「pucapuca commune」 (設計・施工:株式会社 MuFF/COCCA+あかい工房)

活用建築デザインコンテストin兵庫」を開催しました。



要秀賞 「だんだんの家」 (設計·施工: 株式会社四方継)



優秀賞 「文藝酒場ちろり_」

詳しくは『地域材利活用建築デザインコンテスト in 兵庫 運営事務局』までお問い合わせください。TEL:0790-64-0150(月〜金 10:00〜16:00)